

昨夜も座りこみ

水俣病患
者互助会

きょう県に陳情

水俣病患者家屬互助会員たちは、廿九日午後一時から約五十人が同工場正門前から市内をデモ行進、マイクを通じて実情を訴えた。こ

なれば北海道までも徒歩行進し全国民に訴えると強い決心をみせている。

のあと同市陣内の工場幹部の杜宅を訪れて陳情したが幹部はほとんど姿をみせなかった。一行はひきつづき市内をデモり同四時すぎ一応工場正門前にひきあげた。同夜は中村水俣市長に対し「互助会をこんどの補償からとり残さないように」と陳情、会員の二部はひき続き徹夜で正門前にすわり込んだ。

いっぽう渡辺同会長らは同日午後一時半から葦北郡津奈木村松原助役らとあい、葦北沿岸漁業対策振興協議会に入れてほしいと要望した。渡辺会長は「このろよく承してくれた」といっている。

同会はきょう県代表をおくり、強力に働きかけるが、いれられ